

事業所名

ファミリー・キッズ綾瀬3

支援プログラム

作成日：令和 7 年 3 月 10 日

法人（事業所）理念

ファミリー・キッズでは、お子様、ご家族お一人おひとりに寄り添い、スモールステップで、小さな「できた！」を、みんなで一緒に喜び
★自己価値「感」★が芽生えるような支援を心がけております。 【 知に学び、友に遊び、共に育み、ともに生きる 】

支援方針

ファミリー・キッズ綾瀬3では、『みんながってみんないい』をテーマにお子様、ご家族お一人おひとりに寄り添い、集団の中で笑顔で活動できるような支援を行っております。活動内容など子供たちがみんなで話し合いながら決めるようにしております。休校日等での外出は手作り体験教室、工場見学、商業施設、水族館、プール、他市の公園遊びと普段体験できないような課外活動をたくさん取り入れています。帰る時には、今日は楽しかったねと言ってもらえるような支援を心がけています。療育活動では、児童発達支援管理責任者を中心に、お子さまの将来に向けて、特性や発達段階、課題や目標、その日のご様子をスタッフ全員で毎日連携し、「お子様が楽しく取り組めること」を第一に5領域でご提供しております。

営業時間

放デイ/（登校日）10：00-17：00（休校日）9：00-16：00 児発/9：00-15：00

送迎の実績 有

学校・ご自宅 送迎

本人支援

健康・生活

お子さまの小さな異変に気付けるように、ご自宅、学校、事業所間での様子を情報共有し、こころと身体を見守ります。トイレや手洗いなど身支度を自主的に取り組みやすいような視覚支援、声かけ、構造化支援を行います。

運動・感覚

姿勢保持や運動・動作の機能向上に向けて遊びやゲームを通して運動に取り組めます。公園では、トランポリン、ブランコ、サーキット遊び。室内では、逃走中、鬼ごっこ、ボール遊びなどをして思い切り身体を動かす粗大運動。スライム遊びや粘土遊び、水遊びなどの感覚遊び。はさみやのり、ペンなどを使って、工作活動を行う微細運動などを行います。

認知・行動

場所への安心感を得やすいよう、好きな遊びから始めるようなスケジュール環境の調整。ブロック遊びによる空間把握の認知形成。集団ゲームでの適切な行動形成。季節の変化への興味などの感性形成のためのお出かけなどを行います。

言語
コミュニケーション

具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得、自発的な発声を促す支援を行います。指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援を行います。VRを用いてソーシャルスキルトレーニングを行う中でコミュニケーション手段を適切に選択、活用し環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援を行います。

人間関係
社会性

ルールのある遊びの中で、お友達と協力するおもしろさを体験できるような場面を取り入れます。職員との関係から他児との安定した関わり方の取得ができるように支援を行います。集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援を行います。

家族支援
きょうだいへの支援

- ・保護者向けの相談・支援、きょうだい児に関する相談等プログラム
- ・育児に関する相談等面談を通し家庭でできる支援の提案とアドバイス

主な行事等



子どもの日の集い・お誕生日会・運動会・クリスマス会・・・



移行支援

- ・小・中・高校や保育園・幼稚園との連携
- ・就学準備プログラムの実施
- ・進路相談と関係機関との調整

地域支援・地域連携

- ・地域の子育て支援機関との連携や地域イベントへの参加・共催
- ・ボランティアや実習生の受け入れ

職員の質の向上

- ・定期的な研修・勉強会の開催
- ・専門機関との連携によるスキル向上
- ・スタッフ同士のケースカンファレンスの実施